

漫録

取り残された下關市

佐藤生



私は是まで度々下關を通過して九州の方面へ旅行したこ

とがある。下關の停車場や海陸聯絡設備を知つてゐる私は

會を得て事實が想像と甚しく相違してゐるのに驚いた。

實は其の市街も亦相當な文明的施設を持つてゐるものと信

じて居た。

今度長關國道の改良工事や山陽電氣軌道の工事視察の序

を以て後藤山口縣土木課長の案内で親しく下關市を視る機

仕上を急いで居た。お影で私も自動車で『ドライブ』する光榮を得たが實に氣持がよい道路が出來た。丁度三年前の今月『マルセイユ』の海岸通りを驅つた時の氣分を偲ばれたそこで見た海の青さと建築の美さと金髪の美人とはなかつたけれども。

有名な春帆樓からの眺望を臺なしにしたかと云ふ埋立地に在る内務省土木出張所で片山所長や木津技師を訪ねた。談偶々下關市に及ぶや下關と云ふ所は人間の住む所ではない一體後藤君たちは下關は縣廳所在地でないから繼子扱にする甚だ冷淡だと片山さんたちが揶揄した事も後で成程と感じた。

全く下關は西班牙や伊太利などの田舎の町を見る感じがある。南國のだらしなき國民が無秩序に造つた集團それは『ナボリ』や『ポンペイ』邊で見る圖で全く文明に取り残された悲哀がある。我下關市を『ポンペイ』に譬へたのは甚だ禮を失した申分かも知れぬ、けれどもいくら最貧目に見ても餘り賞められた町ではない。雑然と出鱈目に擴がつた昔

ながらの町其儘で主要街路ですら辛うして自動車の通行を許す位、尤も器用な日本人だからこそ自動車の運轉が出来るので歐米人だつたら命知らずの外自動車のハンドルをとるものはあるまい事程左様に危険であり不都合である。

その狹い道路に亦電柱其他路上建設物が横暴を逞くして居る、外に陸上交通機關がないので餘儀なく小型乗合自動車の營業を許したもののが狹い町をもぐらもちが明るみに埋り出された時のやうに驅つてゐる、其間を交通に理解のない内外人たちが左顧右盼だらしく歩いて居る。

斯くも取り残された市街に就て市民は何も感じないのか感じても慢性病だと諦めたのか。それとも諦た譯では舞いが出来ないのか。聞けば數年來市民の間に都市改正の聲も無かつたではないやうだが理事者に誠意が無かつたとも云ひ、理事者は主張しても市會は敵本主義で壞してしまつただとも傳ふ。どちらにしても今日まで何も改良が出來てゐない事實丈は依然として殘つてゐる。他の日蔭の都市なれば未しも苟も帝國の關門たる我下關市としては誠に遺憾に

墟へぬ。斯くては獨り下關市民のみの面目に係るだけでもあるまい。

下關は港で生きて居る町だ。だから港さへ立派に出来れば足るとの見解は餘りに古い、國庫は莫大の費用を支出して港灣の修築に努力して居る。近き將來は海の方は便利になりましよう、けれども陸の方は永久に今日の儘に残さねばならぬのだらうか？

山か海に迫て平地が少ないから仕方がないとの申譯は首肯出來ない。現に山と云ふても低い丘で『アルプス』の連峰とは大分異ふ、なぜあの狹い汚ない町に犬の子の様に押し合つて住まねばならぬか、あの小高き靜な丘こそ日中の過勞を慰すべき安住所ではないか、けれども悲しいかなそこに達する利便な交通機關を欠いてゐる、鍋に美味な羹があるけれども食べる器がない。器さえあれば羹は無駄にはならない。

香港は急峻な一小島に過ぎない、けれども全島が街地として開拓されて居る。香港市の美を見れば他の歐米の都市

は見るに及ばぬと迄云はれる位整頓して居る。

自動車を自由に驅る事が出来る誠に立派な道路が普及して居る索道鐵道は設けられて居る等誠に至れり盡せりである。

大資本國の英國の經營だからと餘り急に諦めぬがよい。貧弱な我國と雖も僅に五十年にして歐米先進國の列に伍し得たではないか、それには國民に熱と覺悟と努力とがあつたからだ。都市計畫と云ふ法律が出來た、法律が出來たから直ちに都市の改良が實現される筈のものではない、法律はなくとも改良は出来る、親はなくとも子は育つ、必要なものは市民の熱と覺悟と努力とである。失言を顧ず茲に市民の猛省を促す。

◇×

×◇